一年学年だより

Ｎｏ．４	７月号
令和７年７月１日	
１０３ＨＲ	

「継続は力なり」

高校入学後初めての定期試験が終了しましたね。
テスト返却の際に、私は必ず「手ごたえはどうですか？」と質問をしています。この質問をすると、答えとしてよく「思っていたよりできなかった」というマイナスな言葉が返ってくるのですが、皆さんはどうですか？　さらに、返却後の自分の点数を見て、「あれ？　思っていたより点が低いな……」と落胆している声が聞こえてきたとき、私は何ともいえない寂しい気持ちになるのです。この「思っていたより」を「思っていたよりできた、簡単だった！」とプラスの言葉に変えるためにはどうしたらよいのでしょうか。
さて、タイトルにある「継続は力なり」という言葉は、私が人生のモットーにしている言葉です。初めは無理だと思っていることでも、努力を続けることで目標に到達できる可能性が高くなるからです。勉強だけでなく、部活動や自分の挑戦してみたいこと全てに当てはまる言葉だと思います。

今回初めての定期テストに挑戦して、中学校よりもはるかにレベルの高い内容・分量になっていることに気付けたと思います。今もうひと踏ん張りして、自分自身のテスト期間を振り返ってみてください。前日の深夜に暗記科目を死にもの狂いで覚えた人、テストギリギリまでサボってしまった人はいませんか？　今回のテストで少しでも後悔の念を抱いている人は、ぜひこれから「継続は力なり」を大切にしてみてください。次の「思っていたより」は、「思っていたよりできた！」とプラスの言葉になっているかもしれませんよ。

「『遠きに行くには必ず近きよりす』なにかを成すには一歩一歩順を追って進まねばならない。」
（「ハイキュー！！」武田一鉄より）

（１０３ＨＲ担任）

★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★★☆☆★

「Let’s think」　～スマホよりも、君のアタマがすごい～

朝起きてまずスマホ、寝る前もスマホ。ＳＮＳにＬＩＮＥ、動画にゲーム……。スマホは今や高校生にとって“もうひとつの顔”と言っても過言ではありません。そんな日常は楽しいものですが、ふとした瞬間に「思わぬ落とし穴」が待っていることもあります。
ある高校では、生徒が、軽いノリで友人をからかう投稿をＳＮＳに上げたところ、それが拡散してしまい“炎上”。謝っても、「ネットに残ってるよね？」と言われ、転校を余儀なくされる事態に。
また別のケースでは、「簡単に稼げるバイト」という言葉に惹かれ、応募してしまった生徒が、闇バイトに関与してしまった例もあります。どちらも、最初はほんの「ちょっとした油断」だったのです。
このような事態を防ぐにはどうすればいいか。答えはシンプルです。
「 Let’s think 」　＝　一度立ち止まって考えること。
投稿する前に、「これって誰かを傷つけないかな？」「未来の自分が見ても恥ずかしくないかな？」と、ほんの一呼吸、考えてみてください。考えることは、真面目すぎることじゃない。むしろ“かっこいい”選択です。
バッテリーが切れることも、通知が来ることもない「考える力」は、これからの時代を生き抜く最強のスキルです。情報にあふれた今だからこそ、「ちょっと待つ」「よく考える」ことが、自分と周りを守る力になります。
これから先、スマホを手にするたび、ＳＮＳに投稿する前、何かに流されそうになったときには思い出してください。　**「 Let’s think 」――君の未来は、君の“考える力”が守ります。**

（１０３ＨＲ副担任）